

7・8月臨時議会

予算審査特別委員会

7月臨時会

平成21年7月臨時会が7月17日に開催され、平成21年度一般会計補正予算(第3号)の1件を全会一致で可決しました。

その中で特にも斎場整備事業費9億円のほか、地域農産物加工施設整備費、遠野風の丘風力発電等整備事業等に質疑が集中しました。

斎場整備について

問 9億の事業費であり、市内の業者に幅広く発注ができ活性化が図られるよう、共同企業体編成等も取り入れながら、一方では失業者対策の一環としても、出来ないのか。
答 雇用対策もあり検討していく。

問 アクセス道路への配慮は。
答 下水、道路整備をするにしても、斎場を利用する人が不便を来たす事になるので、工夫しながら通行止めをしない形でやりたい。

問 造成建築工事は用地が買収になれば実行するのか。
答 用地買収は秋頃までに実施し、今年度の工事は設計が2月頃までに終了し、3月に工事を発注し、3月議会で議決を経て本契約をしたい。

夢の教室の事業について

問 遠野わらすっこ夢の教室の中身は。
答 この事業は日本サッカー協会との連携事業で、元日本代表選手や現役Jリーガー、なでしこジャパンの選手、その他OB、

OG、他種目のスポーツ選手が小学校を訪問し、指導講師、夢先生となり小学校5年生、6年生の授業を持つことになっている。そして子供たちと語らいや触れあいの中から夢や目標を持つこと、夢に向かって努力することの大切さを指導するという内容である。

野生鳥獣害防止対策事業費について

問 野生鳥獣害防止対策事業費360万の増の要因は。
答 この事業は電気牧柵を設置するにあたり、農家1戸あたり最大6万円で、3分の2補助。当初は40戸予定していたが、今現在申請数は84戸。今回は60戸

分増額したものの。
問 電気牧柵の効果は。
答 牧柵をした地域はそれなりに効果はあるが、鹿に至っては牧柵をしていない地域に逃げってしまう。
問 それでは根本的な解決になっていないのではな
答 県の鹿管理計画では、現在五葉山付近に生息する5千頭を、平成23年度までに2千頭駆除する目標を立てている。周辺市町村と連携し、狩猟とワナの両方を使った駆除対策で駆除していきたい。



野生鳥獣害の根本的な防止対策を

8月臨時会

平成21年8月臨時会が8月6日に開催され、遠野北小学校屋内運動場改築(建築)工事の請負契約の締結についての1件を全会一致で可決しました。

